

多目的交流広場

「ゆめひろば富士見」がオープンします

☎生涯学習課 ☎62-7900

オープニングセレモニー

7月11日(水) 午前10時～

〈雨天の場合：13日(金)に順延〉

昨年より工事を進めてきた多目的交流広場がついに完成します。

オープニングセレモニーはどなたでも参加できます。町民の皆さんのご参加をお待ちしています。

また、オープン後は、子どもから高齢者まで多くの方々にご利用いただき、町のコミュニティ形成の中核施設としてより親しまれる広場を目指し運営していきます。



「ゆめひろば富士見」基本コンセプト

子どもたちの笑顔と歓声があふれ、町民が気軽に集い、親しみ、安らげる広場

すべてのひとに

- ・明るくて解放感があり、安心して遊んだり散歩したりひと休みしたりできる憩いの場
- ・日頃から多くの人が集い、交流できる場（町のイベント等でも集い楽しめる場）

子どもにとって

- ・好奇心や冒険心をかきたてる遊具で思い切り遊び、運動機能や人間関係が育まれる場
- ・仲間と一緒に自然の事物に関わり、子どもが本来持つ創造性が発揮され伸びる場

大人にとって

- ・小さな子も安心して連れて行くことができ、子育て世代間の交流が深まる場
- ・気軽に散歩や運動ができ、健康の維持増進や町民相互の交流が図られる場

自由に遊びたい!

★芝生広場

運動したい!

多目的交流棟に向かい、なだらかな傾斜になっています。雪が降ればそり遊びもできます。芝生広場の外周は、健康増進のウォーキングが楽しんでできるように登坂などの起伏を付け、健康器具を3基設置しています。多目的交流棟の周りも含め1周約250mですので、およそ4周で1km分の運動ができます。

★プレイパークエリア

砂遊び、泥遊びなど、子どもたちが創造性を発揮して自由に遊ぶスペースです。

★水遊びスペース

ごく浅いすり鉢状の水ためと水をくむ手押しポンプがあります。地下水をくみ上げ、親子で水遊びを楽しめます。（水を飲むことはできません）

ひと休みしたい!

★ベンチ

おしゃべりしたい!

ジャカゴベンチや石のベンチ、非常時に活用できるかまどベンチもあります。ご家族やお仲間とのくつろぎや団らんのひとときにおすすめです。

たくさん遊びたい!

みんなで遊びたい!

★大型遊具「すずらんワンダー」

遊び盛りの子どもたちを飽きさせない複合遊具「すずらんワンダー」です。

全国的にも珍しい透ける凸凹の滑り台「モーグルヒル」は、子どもたちの交流が生まれるようなアイテムです。その他にも、ロッククライムやバランス感覚を磨くエリア、すずらんの花ルーフが目印の展望デッキなど、20種類ほどの遊びが楽しめます。

大型遊具の隣には、動物や乗り物をモチーフとした幼児用の小型遊具も3基設置しています。



★多目的交流棟

子育て世代の交流や創作活動、マルシェもでき、町民の皆さんのアイデアでいろいろな形の利用ができます。

芝生広場側をステージとして、ミニコンサートやイベント等にも利用可能です。

室内の小上がりスペースでは赤ちゃんのお昼寝や授乳も可能です。机やイスも自由に利用できます。

交流したい!

創作したい!



●多目的交流棟の利用について

多目的交流棟の室内部分は、午前8時30分から午後9時まで開放します。トイレは24時間利用可能です。駅前でのイベント等に合わせたマルシェ開催も予定していますが、今後は、皆さんのアイデアもいただき創造的に利活用をしていきます。

●広場の運営

広場の運営は、生涯学習課が担当し、地域おこし協力隊の力を借りて運営を進めます。町民のみなさんのアイデアやご意見をお寄せください。

マルシェとは?
フランス語で「市場」という意味で、農産物の直売等を行います。

広場や遊具のきまりの案内板を設置します。安全で気持ちよい広場となるようご協力をお願いします。

●多目的交流広場「ゆめひろば富士見」の愛称について

この愛称は、94点の応募作品の中から町理事者による選考で5点に絞り、小中学生のクラス投票で選ばれました。

作者は富士見町御射山神戸の小林佳代子さんです。小林さんは2児の母親で、子どもたちに夢を持ってほしい、また町民にとって居心地よく安らぎ、夢が広がる憩いの場となることを願ってこの愛称を考えたそうです。

多くの町民の長年の夢であった広場が、子どもたちや町民の皆さんの夢を育み、夢を語る場になるよう運営していきます。